取扱説明書

PAPER SHREDDER

卓上ペーパーシュレッダー

P54E

本機は紙専用のシュレッダーです。他の目的に使用しないでください。

お買い上げいただきありがとうございます。
ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
また、取扱説明書を大切に保管してください。

■製品仕様

●電源	AC 100V（50/60Hz）	●細断速度	約2.5m/分
●定格消費電力	110W	●主要材質	ABS 樹脂・スチール
●投入幅	160mm	●定格時間	約３分（連続で使える時間）
●細断幅	約4×36mm	●電源コードの長さ	約 1.2m（VCTFK）
●定格細断枚数	A5コピー用紙4枚	●外形寸法	幅約14.5×奥行約26.5×高さ約21cm
●安全装置	●サーマルプロテクター ●ダストボックススイッチ ●温度ヒューズ	●重量	約2.5kg

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

MADE IN CHINA

使用上の注意

●安全にご使用いただくため、注意事項は必ずお守りください。
守らないで破損・事故を起こしたり、ケガを負った場合、
当社は一切の責任を負いかねます。

⚠警告　死亡・けが・感電・火災のおそれあり

●お子様には使用させないでください。傷害などの重大事故が発生する危険があります。

●転倒、落下にご注意ください。
●水平で安定した場所に置いてください。

●細断部に引き込まれる危険がありますので、投入口や排出口に手を触れないでください。

●引火性のものの近くで使用しないでください。
（ガソリン、灯油、ベンジン、シンナーなど）

●引火するおそれがありますので、本製品に可燃性スプレーを吹き付けないでください。

●ご自分で分解、修理しないでください。

●ネクタイ・ネックレスなどが引き込まれないようご注意ください。

●濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。

●髪の毛が引き込まれないようご注意ください。

●ご使用にならないときや、お手入れをするとき、また移動するときは必ず電源プラグを抜いてください。

●衣類が引き込まれないようご注意ください。

●コードを傷つけないでください。
●本体の上に腰掛けたり、物を置かないでください。
●電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らずに必ず電源プラグを持って行なってください。

⚠注意　機械の故障・破損のおそれあり

●発熱、発煙などの異常が発生した場合は、細断をすみやかに中止してください。

●本体に水などをかけないように注意してください。

●必要以上に逆転させないでください。

●細断屑はダストボックスの8分目程度でこまめに捨ててください。
紙づまりの原因となります。

●クリップ、ピン、ステープラーの針などは必ず取り除いてから入れてください。

●カーボン紙、感熱紙、湿った紙、ポリ袋、両面テープ、布、新聞紙などは入れないでください。

●フィルム、OHPシート、シール、タック紙、ビニールなどは入れないでください。

●連続投入はおやめください。
●テレビ、ラジオに雑音が入ることがあります。テレビなどの近くでの使用は避けてください。
●定格細断枚数・定格時間内で使用してください。
●高温多湿の場所、冷暖房機のそば、ほこりの多い場所での使用は避けてください。
●電源は必ずAC100V電源を使用し、タコ足配線はしないでください。
●付属のダストボックス以外は使用しないでください。
●天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による故障・破損に対する補償は致しかねます。
●製品および梱包材を廃棄される際は、お住まいの自治体の取り決めに基づいた処理をお願いします。

各部の名前・使い方

●使用中、本体が温かくなりますが異常ではありません。

〈電源スイッチの使い方〉

逆　転

紙づまり時に使用します。スイッチを逆転位置にするとカッターが逆回転します。

停　止

スイッチを停止位置にすると電源OFFになります。細断屑の掃除や本体の移動などはこの状態で行います。

自　動

電源が入り、紙を入れると自動的にカッターが回転します。

正　転

紙づまり時に使用します。
紙の投入にかかわらずカッターが正回転します。

●機能確認のため細断テストを行なっております。テスト後細断クズの除去作業を行なっておりますが、一部残存している場合がごくまれにあります。
品質には一切問題ありませんのでご了承ください。

操作の仕方

1. 電源プラグをコンセントに差し込みます。
2. 電源スイッチを「自動」側に入れます。
3. 細断したい紙を上からまっすぐ投入口の中央に入れます。自動的にカッターが回転し、紙を細断します。
4. 細断が終了すると、自動的にカッターの回転が止まります。
5. 使い終わりましたら必ず電源スイッチを「停止」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

一度に細断できる枚数　A5 コピー用紙 4枚 以内
ハガキ1枚

●紙の細断枚数は紙質、湿度などにより変動します。
スムーズな細断および紙づまりなどのトラブルを避けるため、**4枚以下**での使用を守ってください。
紙を斜めにした投入は紙づまりなど、トラブルの原因となりますので、必ずまっすぐ入れるように注意してください。
●ハガキは必ず**1枚ずつ**入れてください。

●付属の専用ダストボックス以外は使用しないでください。

安全装置

細断が途中で止まり、電源スイッチを「逆転」または「正転」にしても動かない場合

❶ サーマルプロテクターが作動しています

定格時間（約3分）を超えるなどの連続使用でモーターの温度が異常に上昇した時、電源を自動的に遮断してモーターを保護する機能です。

電源スイッチを「停止」にし、モーターの温度が下がるまで約1～2時間程お待ちください。

カッターが作動しない場合

❷ ダストボックススイッチが作動しています

細断屑を捨てる時やダストボックスが本体に正しくセットされていない場合本体が電源を遮断する機能です。

電源スイッチを「停止」にし、ダストボックスを本体に正しくセットしてください。

⚠ 危険 電源スイッチを「正転」や「逆転」のままダストボックスを本体にセットすると、カッターが急に回転しますので大変危険です。

細断屑を捨てる時の注意

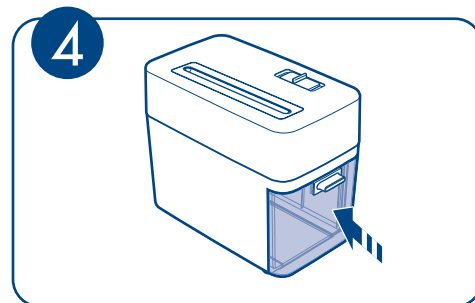
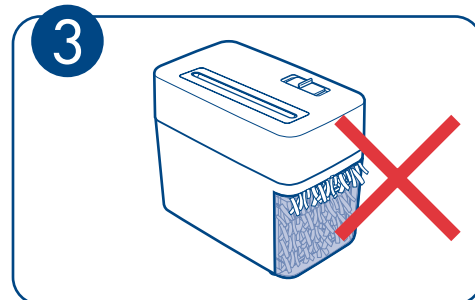
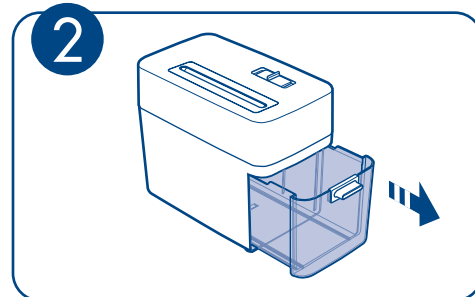
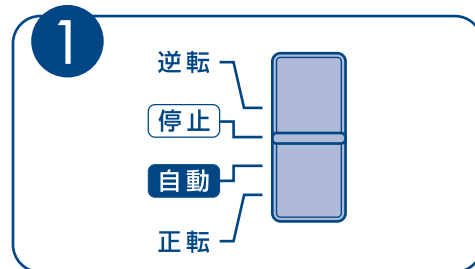
❶ 細断屑を捨てる前に必ず
スイッチを「停止」にし
電源プラグを抜いてください。

❷ ダストボックスを引き出します。

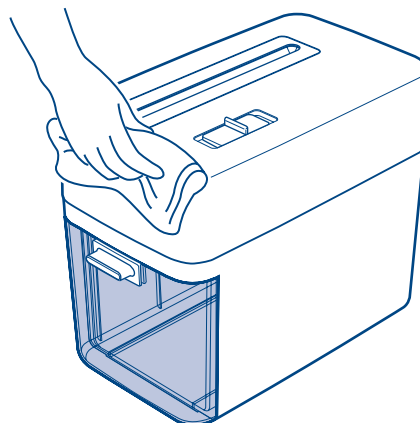
❸ ダストボックス内の細断屑を
捨ててください。

※ゴミ捨てはダストボックスの8分目
程度（A5コピー用紙約40枚）で
こまめに行なってください。
紙づまりの原因となります。

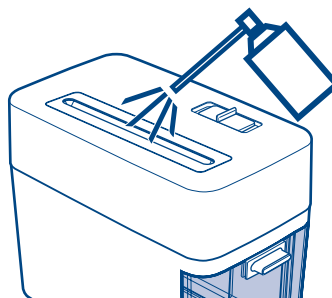
❹ ダストボックスを本体に正しく
セットしてください。

⚠
・ダストボックスを取り出した状態では
細断できません。
・ダストボックスを正しくセットしない
と、ダストボックススイッチが入らず
作動しません。

お手入れのしかた

1. お手入れの前に必ずスイッチを「停止」にしてコンセントから電源プラグを抜いてください。

2. 本体外側の汚れは、布に水でうすめた中性洗剤を少しつけて、拭きとってください。

⚠ 警告　スプレーは絶対に使用しないでください。

本体内にガスが充満し、引火するおそれがあります。

禁止

●ガソリン、ベンジン、シンナー、みがき粉などでは絶対に拭かないでください。

●本機は精密に調整しておりますので、ご自分での修理、解体は絶対にしないでください。

こんな時には…

細断が途中で止まった場合

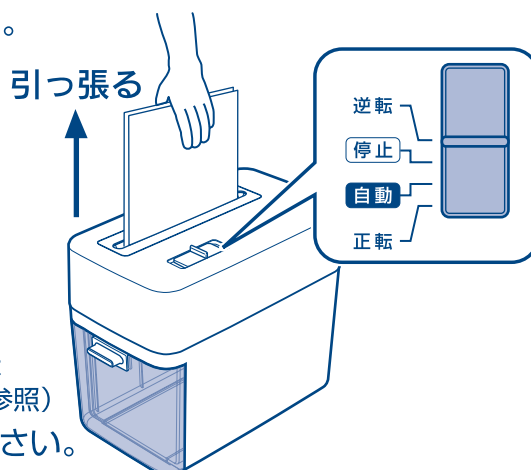
一度に多量の紙を入れると、細断が止まる場合があります。
次の手順に従って紙を取り除いてください。

❶すみやかにスイッチを「停止」にします。

❷次にスイッチを「逆転」にし、紙を引っ張ります。

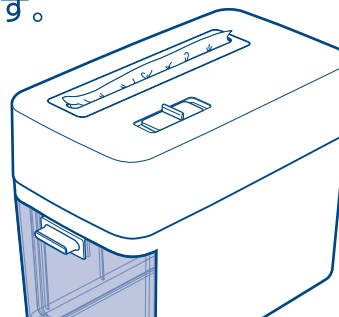
※無理に引っ張ることはしないでください。

注.）スイッチを「逆転」にしても動かない場合は安全装置が作動しています。→（安全装置参照）

❸ 適量の枚数に減らし、再度細断してください。

紙を投入しても、カッター刃が回転しない場合

紙感知センサーに紙がつまっている場合があります。

スイッチを「正転」にし、つまっている紙を排出してください。

注.）スイッチを「正転」にしても動かない場合は安全装置が作動しています。→（安全装置参照）

細断が途中で止まった状態で放置しないでください。
故障の原因となります。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、下記の点検をしていただき、それでも不具合がある場合はご自分で修理なさらないで、ご購入の販売店またはコミュニケーションセンターまでお問い合わせください。

こんなとき	しらべるところ	なおしかた
カッターが作動しないとき	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	●電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	●定格枚数以上入れていませんか。	●電源スイッチを「逆転」にして、紙を引っ張ってください。取り除いたあと適正枚数にして再度細断してください。 ●安全装置が作動しています。スイッチを「停止」にして解除してからご使用ください。（安全装置の項目参照）
	●投入口内部に紙がつまっていませんか?	●電源スイッチを「正転」にして、内部の紙を取り除いてください。 ●安全装置が作動しています。スイッチを「停止」にして解除してからご使用ください。（安全装置の項目参照）
	●クリップなどの金属片が刃の中にかみ込んでいませんか。	●一度逆転させた後、かみ込んでいるものを取り除いてください。
	●ダストボックスが本体に正しく入っていますか。	●正しくセットします。 ●屑がいっぱいでしたら捨ててください。
	●安全装置が働いています。電源スイッチを「停止」にし、モーターの温度が下がるまで約1～2時間お待ちください。（安全装置の項目参照）	●それでも直らない場合は、アイリスコミュニケーションセンターまでお問い合わせください。

アフターサービスについて

よくお読みください。

【1】 保証書

●保証書は、必ず「販売店・お買上げ日」等の記入をお確かめの上、保証書の内容をよくお読みになり大切に保管してください。

●保証書は本書に明示されている、期間・条件のもと、無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書は、お客様の法律上の権利を制限するものではなく、保証期間経過後の修理等、ご不明な点がある場合にはお求めの販売店、または下記コミュニケーションセンターへお問い合わせください。

保証期間〈お買上げから1年間です〉

【2】 保証期間中に修理をご依頼される時

お求めの販売店へ保証書を添えて製品をご持参ください。保証書の記載内容により、販売店で修理をうけたまわります。

【3】 保証期間経過後に修理依頼される時

お求めの販売店にまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理いたします。

【4】 保証期間中の修理とアフターサービスについてご不明の点がございましたら、お求めの販売店または下記コミュニケーションセンターへお問い合わせください。

アイリスオーヤマ株式会社
〒980-8510 仙台市青葉区五橋２丁目１２番１号
ホームページ http://www.irisohyama.co.jp/
お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
アイリスコール 受付時間 9:00～17:00
0120-211-299

P251008-019-WAN